

令和3年度 県立学校プロジェクト学習推進事業
実施報告書【課題実践校用】

学校番号	11
学校名	富山県立八尾高等学校

学校の現状と課題	<p>・本校は豊かな環境に恵まれ、歴史的、文化的に特色ある地域にあり、その地域の方々に支えられ、一人ひとりの生徒が学習活動や部活動、生徒会活動に誠実で粘り強く取り組んでいる。</p> <p>・本校の強みである地域と連携した教育活動を強化し、生徒の自己有用感を高めるとともに、ふるさとに誇りと愛着をもち、地域の絆を大切にしながら、未来の郷土を支え、社会の発展に貢献しようとする意欲や態度を育成する必要がある。</p>	
テーマ(特色)	地域資源を活用した社会参画力の向上	
設定した「テーマ」の達成状況	<p>・学校と地域が連携した取り組みや、地域資源を活かした教育活動の推進によって、社会の中で自立し、他者と連携・協働しながら、生涯にわたって生き抜く力や地域の課題解決を主体的に担うことができる人材の育成に効果があった。</p> <p>・地域に貢献する活動を通して、生徒の自己有用感が向上し、将来の目標を明確にし、その実現のために意欲的に取り組めるようになった。</p>	
実施内容 (具体的に記入する)	<p>(1)ハートフルクリスマス ・八尾町の保育所・幼稚園・小学1年生を招いてのステージ発表</p> <p>(2)地域学習【対象:1年生】 ・八尾地域についての事前学習及び6人1班の班単位の巡検</p> <p>(3)八尾中核工業団地企業訪問(オンライン「企業語りの場」)【対象:2年生】 ・富山八尾中核工業団地と教室をオンラインで結び、実際の職場で働く方から現場での話や質疑応答を行う</p> <p>(4)八尾高校ボランティアバンク等を活用したボランティア活動の推進 ・国立立山青少年自然の家での自然ふれあい体験のアシスタント ・八尾高架橋清掃のボランティア</p>	
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	<p>昨年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から多くの行事が中止となったため、今年度は行事の経験者が生徒・職員ともに少ない状態ながらハートフルクリスマスではこれまでにない発想での工夫が見られた。「子どもたちを楽しんでもらいたい」、「経験していない世代を作りたい」との思いから、行事の実現に向けて生徒が主体的に準備を進め、終了後は「地域の方に喜んでもらえて、本当に良かった。」と満足感と達成感を感じられた。</p> <p>この行事の様子を昼食時に全校生徒に対して動画放映を行っており、これを機会に社会的により広い視野を持った福祉マインドを育てられるよう、地域に根ざした教育をさらに推進していきたい。</p>	
対象者(学年・人数など)	<p>・1年生・2年生全員</p> <p>・生徒会、演劇部、郷土芸能部、吹奏楽部、福祉コース生徒、ボランティアバンク登録生徒</p>	
実施実績	4月	
	5月	
	6月	
	7月	八尾中核工業団地企業訪問(2年生)
	8月	ボランティア活動(国立立山青少年自然の家「立少フェスティバル」)
	9月	
	10月	ボランティア活動(八尾駅高架橋清掃)
	11月	地域学習(1年生)、ボランティア活動(保内小学校「保内学びの庭」)
	12月	ハートフルクリスマス
	1月	
2月		
3月	1年間の取り組みのまとめ	